

第18回

Professional Photographers of Japan

# 日本写真館賞



フレッシュな表現と新しい価値の創出へ  
プロマインドあふれる作品を期待します。

応募締切

2025年

4月1日(火)

締切日必着

第17回日本写真館賞 大賞作品 経済産業大臣賞受賞 第6部「ロケーション」の部「イチョウの中で」佐直和春 (菊)佐直写真館/山形県

「新人の部」を含む  
**7部門で 作品を募集します!**

詳しくは裏面の案内をご覧ください。たくさんの応募をお待ちしてます!

(協)日本写真館協会 主催  
《営業写真コンテスト》



コンテスト  
の目的

この営業写真コンテストは「プロとしての技術力と感性を高め、お客様に喜ばれるフレッシュな表現と新しい価値を創出する」ことを目的として開催しています。日々の成果をいかに発揮され、お客様の感動を呼ぶ、意欲あふれる作品を期待します。

【一般の部】

第1部「営業写真」

従来、写真館で撮影してきた誕生、七五三、入園入学や卒業などの人生の節目や行事の1人写しの写真をはじめ、家族以外のグループ写真などスタジオで撮影した営業写真が対象です。  
※「ReBorn60賞」にちなんだ特別賞の対象です。

第2部「家族写真」

協日本写真館協会が取り組んできた「写真館で撮る家族写真」をテーマに、夫婦、親子、兄弟姉妹、ペットと一緒になど2人以上での様々な家族の姿を捉えた写真が対象です。  
※「ReBorn60賞」「いい夫婦の日」(11月22日)にちなんだ特別賞の対象です。

第3部「ポートレート」

20歳以上の1人を写したスタジオ撮影のポートレート・肖像写真が対象です。20歳の振袖写真やプロフィール写真、ReBorn60写真や生前遺影写真なども対象です。  
※「ReBorn60賞」にちなんだ特別賞の対象です。

第4部「プライダル」

スタジオ撮影、ロケーション撮影、スナップ撮影など、新郎および新婦の1人の撮影から集合写真まで、プライダルに関する全ての写真が対象です。

第5部「学校スナップ」

学校アルバムに使用の行事スナップ、学校内風景などの人物が写っている単写真が対象です。  
※全日本学校アルバム印刷組合賞の対象です。

第6部「ロケーション」

営業写真館として撮影する、写真館のスタジオ以外でのすべてのロケーション写真が対象です。  
※第4部「プライダル」第5部「学校スナップ」以外の写真が対象です。

賞および副賞

- 大賞(経済産業大臣賞\*)  
1名 副賞 20万円
- 準大賞(全国中小企業団体中央会会長賞\*)  
1名 副賞 10万円
- 優秀賞  
(各部門3名) 18名 副賞 3万円
- 入選  
(各部門10名) 60名 副賞 なし
- ReBorn60賞  
1名  
協日本写真館協会が取り組む60歳からの第二の人生のスタート期にあたり、新たな活力を感じさせる作品1枚を選出する

●「いい夫婦の日」をすすめる会賞

1名 副賞 賞品(副賞の賞品は受賞写真のモデルになったお客様に贈ります)  
「花(バラなど)と撮影した夫婦の写真」を募集しています。受賞作品は「いい夫婦の日」をすすめる会のテーマポスター等で使用いたします。

●全日本学校アルバム印刷組合賞

1名 副賞 賞金 (※申請中)

応募料(一人)

- 1点~10点まで 5,000円
- 11点以上 6,000円

【新人の部】

近年、お客様のニーズも多種多様になっていく中、我々撮り手も、時代に合わせて進化していく必要があります。次世代を担う皆さまの若さ溢れる力強い作品をお待ちしております。

賞および副賞

- 新人賞 1名 副賞 3万円

応募料(一人)

- 10点まで 無料

応募者資格

- 過去に大賞・準大賞を受賞していない者
- 応募締め切り日の時点で30歳未満の者

●応募規定

- 応募は協同組合日本写真館協会の会員および家族、スタッフに限ります。
- カラー・モノクロいずれも単写真(デジタルプリント可)で応募すること。
- プリントサイズは六切(第5部学校スナップはA4も可)とし、事務局まで送付すること。
- 作画に不用意な余白はカットしてください(余白がある場合は作画意図と判断します)。
- 応募項目の【一般の部】【新人の部】において、重複した出品はできません。
- 作品の主たる被写体は実際のお客様であり、生成AI画像は不可とする。

●応募細則

- 応募作品は応募者本人が創作した作品に限ります。
- 二重応募や模倣と判断される作品は入賞を取り消すことがあります。ただし、都道府県・支部(ブロック)のコンテスト応募作品は二重応募の例外とします。
- 応募作品の公表(入賞発表展、主催者ホームページ掲載など)については、お客様の承諾を必ず得てください。承諾を得られない場合は入

賞を取り消すこともあります。公表の承諾や写真の内容に関する問題には主催者は一切の責任を負わないものとします。

- 応募作品の著作権は作者に帰属しますが、展示や広報などの出版物や日本写真館協会ホームページへの掲載など使用権は主催者に帰属します(約1年間)。
- 入賞は各部門1人1点とします。
- 入賞作品については印刷原稿用の画像データを提出していただきます。
- 応募票に記載のない作品は無効とします。
- 応募作品は返却しません。
- 応募料は応募時に必ず振り込んでください。

●応募方法

下記の応募票をコピーし、必要事項を記入のうえ作品1点ごとに貼付してください。応募票は必ず写真裏面の下の部分に両面テープで貼ってください(粘着剤が応募票からはみ出ないように注意してください)。写真の天地に留意してください。

●応募締切

2025年4月1日(火) 必着

●送付先

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-7日本写真会館3階  
協同組合日本写真館協会 第18回日本写真館賞係  
TEL.03-3351-3040 FAX.03-3359-8746

●振込先

金融機関: PayPay銀行  
支店名: ビジネス営業部  
預金科目: 普通預金  
口座番号: 7306424  
口座名義: 協同組合日本写真館協会写真館大賞

●審査結果

5月中旬までに入賞者に通知します。

●発表

2025年6月10日(火)~11日(水)開催のフォトネクスト2025会場(パシフィコ横浜)で入賞発表展を開催。初日に同会場内で表彰式を行います。

●審査員

- 平山 ジロウ 氏 (APA 推薦)
- カワノ ミオ 氏 (東京工芸大学芸術学部写真学科助教)
- 佐直 和春 氏 (第17回日本写真館賞大賞・経済産業大臣賞受賞)
- 大井 大 氏 (一般社団法人日本写真文化協会 推薦)
- 長崎 正 氏 (協同組合日本写真館協会 推薦)

第18回 日本写真館賞 コンテスト応募票 (※必ず作品ごとにお貼りください)

ふりがな				年齢		
氏名				写真館名		
住所	〒 都道府県					
メールアドレス	※必ずご記入ください。事前審査通過者にはデータ提出の手順をメールにて案内いたします。					
電話番号				ふりがな		
FAX				作品タイトル		
応募部門 ○印をつけてください	一般の部			新人の部	応募料	一般の部 枚 円
	第1部 営業写真	第2部 家族写真	第3部 ポートレート			
	第4部 プライダル	第5部 学校スナップ	第6部 ロケーション			

応募票は必ず写真裏面の下の部分に両面テープで貼ってください(粘着剤が応募票からはみ出ないように注意してください)。